

参考資料

● 用語説明

※ページ数については、その語句が最初に出てくるページ数を記入しています。

	語句	説明	ページ
あ 行	ICT (情報通信技術)	Information and Communication Technology (情報通信技術) の略。情報技術に通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉。	8
	アウトソーシング	組織内部で行っていた業務を外部組織に委託すること。	68
	生きる力	国が定めた学習指導要領に基づき、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに身に付けさせたい「確かな学力」「豊かな人間性」「健康と体力」の3つの要素からなる力。	51
	インバウンド	外国人が日本を訪れる旅行のこと。または、外国人旅行者を誘致すること。	8
	インフラ資産	産業や社会生活の基盤として整備される建築物や道路・橋梁等の施設・設備。	68
	AI (人工知能)	Artificial Intelligence (人工知能) の略。人間が知能を使ってすることをコンピューターにさせようとする試み、または、その技術。	8
	SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス)	Social Networking Service (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) の略。個人間のコミュニケーションにより社会的なネットワークを構築するインターネットを利用したサービス。	8
	NPO	Non-Profit Organization (非営利組織) の略。福祉・まちづくり・環境保全・国際交流・災害支援等の場面で組織として活動する民間の非営利組織。	8
か 行	温室効果ガス	大気中に存在する、地表から放射された赤外線の一部を吸収することにより、温室効果をもたらす気体の総称。二酸化炭素、メタン、一酸化二窒素等がある。	8
	きょうあい 狭 隘 道路	車のすれ違い等が困難で交通に支障があり、災害時の安全確保において問題を抱える、狭い道路。	36
	クラウドファンディング	群衆 (crowd) と資金調達 (funding) を組み合わせた造語であり、特に、インターネット上で不特定多数の人から資金調達する仕組み。	8
	健康寿命	一人ひとりが生きている長さの中で、元気で活動的に暮らすことができる期間のこと。	20

	語句	説明	ページ
か行	合計特殊出生率	人口統計上の指標で、15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもの。一人の女性が一生の間に生む子どもの平均数を示す。	49
	耕作放棄地	所有されている農地のうち、過去 1 年以上作付けされておらず、所有者が、数年の間に再び作付けする考えのない農地。	55
	子育てサロン	子育て中の保護者の相談や子どもの遊び場づくりを目的として、ほかの保護者や子どもと交流できる場。	50
	コミュニティ・ソーシャル・ワーカー	地域において、支援が必要な人に対する個別支援や住民活動のコーディネートを行うほか、既存の福祉サービスでは対応しきれない課題解決に取り組む等、コミュニティに焦点をあてた社会福祉活動を担う人。	20
	コミュニティビジネス	市民が主体となって、地域が抱える課題をビジネスの手法により解決する取組。	46
さ行	自主防災組織	地域住民による自主的な防災活動に取り組むことを目的として結成された組織。	57
	施設の長寿命化	計画的に改修することで、施設の寿命を延ばし、修繕等の費用を減らし、安全性や信頼性を確保すること。	67
	受益者負担	特定の公共事業に必要な経費にあてるため、その事業によって特別の利益を受ける者に経費の一部を負担させること。	68
	循環型社会	限られた資源をなるべく効率的に利用するとともに、再生産・再利用し、持続可能な形で循環させながら利用していく社会。	56
	人生 100 年時代	人生 100 年時代構想とも言う。ある海外の研究では、2007（平成 19）年に日本で生まれた子どもの半数が、107 歳より長く生きると推計されている研究報告をもとに、長い期間をより充実したものにするため、幼児教育、小・中・高等学校教育、大学教育、社会人の学び直し等の生涯にわたる学習と、高齢者から若者まで、全ての国民に活躍の場があり、全ての人が元気に活躍し続けられる社会、安心して暮らすことのできる社会づくりが重要であるとする考え方。	7
	スクールソーシャルワーカー	児童・生徒が学校や日常生活で抱える悩みや問題に対して、家族や友人、学校、地域等の周囲の環境に働きかけることで、子どもを支援していく専門職。	48
	生活困窮者自立支援制度	生活保護を受給していないが、生活保護に至る可能性のある人で、かつ自立が見込まれる人を対象に、生活保護に至る前に、相談・学習・住宅・就労等様々な範囲にわたって支援を提供する制度。	57
	生活保護制度	生活に困窮する人に対し、困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障し、対象者の自立を助長する制度。	57

	語句	説明	ページ
さ 行	生物多様性	様々な自然があり、そこに特有の個性を持つ生物がいて、それぞれの命がつながりあっており多様性があること。	8
	ゼロエネルギー化	住宅や施設等が、省エネ性能の向上や再生可能エネルギーの活用等により、年間での一次エネルギー消費量が正味ゼロ、または概ねゼロになること。	30
た 行	待機児童	保育園への入所・利用資格があるにも関わらず、施設の不足等を理由に入園できない状態にある児童。	23
	多文化共生	国籍や民族等の異なる人々が、互いの文化的な違いを認め合い、対等な関係を築きながら共に生きていくこと。	26
	団塊ジュニア	1971（昭和 46）年から 1974（昭和 49）年までの、第二次ベビーブーム時代に生まれた世代。	9
	団塊の世代	1947（昭和 22）年から 1949（昭和 24）年頃の戦後の第一次ベビーブーム時代に生まれた世代。	8
	地域型保育事業	児童福祉法に定められた、市町村によって認可される教育・保育施設。小規模保育、家庭的保育、居宅訪問型保育、事業所内保育がある。	28
	地域共生社会	制度や分野ごとの縦割りや支え手・担い手という役割を超えて、地域住民や地域の様々な主体が『我が事』として地域に参画し、人と人、人と資源が世代等を超えて『丸ごと』つながることで、住民の生きがいや暮らしが共に創り上げられていく社会。	7
	地方公会計	資産・負債等のストック情報や現金主義の会計制度では見えにくいコストが見える化し、自治体の財政状況等をわかりやすく開示するため、自治体の会計制度に「発生主義・複式簿記」といった企業会計的要素を取り込んだ会計制度。	68
	地方分権一括法	地域の自主性及び自立性を高めるため、国から地方公共団体又は都道府県から市町村への事務・権限の移譲や、地方公共団体への義務付け・枠付けの緩和について定めた法律。	8
	超高齢社会	総人口に対して、65 歳以上人口の割合が 21%以上を占める社会。	9
	地理情報システム	地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持ったデータ（空間データ）を総合的に管理・加工し、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術。	38
	低炭素社会	地球温暖化の要因とされる温室効果ガスの排出を低く抑えた石油等の化石燃料に頼らない社会。	56
	DV	Domestic Violence（ドメスティック・バイオレンス）の略。配偶者や恋人、親しい間柄の人物からの暴力。	48

	語句	説明	ページ
な行	農福連携	障がい者の農業分野での活躍を通じて、「農業・農村における課題」、「福祉（障がい者等）における課題」の双方の課題解決を図るとともに、障がい者の自信や生きがいを創出し、社会参画を促す取組。	30
は行	バイパス	交通量の多い道路の混雑を避け、車を迂回させるために設ける道路。	65
	バリアフリー化	高齢者や障がい者が社会生活を送る上で、障壁となるものを取り除くことにより、住みよい社会を作ること。	65
	P F I	Private Finance Initiative の略。公共サービスの提供に際して、従来のように公共が直接施設を整備せず、民間資金を利用して民間に施設整備と公共サービスの提供をゆだねる手法。	68
	ビッグデータ	膨大かつ多様で複雑なデータであるが、そのデータ間の関係性等を分析することで、新たな価値を生み出す可能性のあるデータ集合。	8
	プレーパーク	従来の公園、既成の遊具等があるような従来の公園と異なり、子どもの好奇心や想像力で遊びや遊び場を作り出し、工夫しながら自由な遊び方ができる場。	53
	放課後児童クラブ	留守家庭等の小学生を対象に、放課後の居場所として活動する事業。	23
ま行	まち・ひと・しごと創生	「しごと（雇用）」の量と質の確保によって「ひと（人口）」を地域に呼び込み、さらに「しごと」が充実していく、「しごと」と「ひと」の好循環をつくりだすとともに、地域課題を解決し、「まち」を活性化していくという、まち・ひと・しごと創生法に基づく考え方。	2
ら行	6次産業化	農林水産事業者が生産（1次）、加工（2次）、販売（3次）まで一体的に取り組むことや、2次・3次事業者と連携して新商品やサービスを生み出すこと。	55
わ行	ワークショップ	元来、「工房」「作業場」等協働で仕事を行う“場”を表す言葉だが、近年では、参加者自らが積極的な意見交換や協働体験を通じて、実践的な知識・技術を学びとる参加体験型グループ学習を指す。	20
	ワーク・ライフ・バランス	仕事（ワーク）と、育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった生活（ライフ）との調和をとり、その両方を充実させるという働き方・生き方。	8